

一年間お世話になりました 良いお年をお迎えください

今年も残すところ10日余りとなりました。

保護者の皆様には、これまで神河中学校の教育活動に対して、深いご理解とご協力を頂いたことに感謝いたします。そして、良い一年の締めくくりと、希望にあふれる新年のスタートとなりますようにお祈りいたします。

冬休みの生活について

今年の冬休みは、例年と比べ長く、17日間（12月24日～1月9日）あります。新年を迎え、1月10日の始業式に、生徒全員がそろって元気な姿を見せてくれることを、私たち職員一同は何よりも願っています。

この一年を振り返ってみますと、夏休み以降体調を崩す生徒が多く、全ての学年で連日のように欠席者・遅刻者の連絡が学校に入っていました。

年末年始、ただでさえこの時期は、夜更かしや外出が多くなる時期です。スマホ等の使い方によっては、大きく生活を乱すきっかけにもなりかねません。さらに、学校閉鎖あけですが、依然感染症の心配も継続しています。

家族で過ごす時間が長くなる冬休みだからこそ、今一度、家庭での基本的な生活習慣を見直す機会として頂ければ幸いです。

なお、冬休みの生活に関する詳細な注意点は、生徒指導部から配布された「生活の心得」（保護者用）をご覧ください。

若者は今どこに？ <「神崎郡補導センター便り」より>

巡回パトロールをしても「子どもたちの姿をほとんど見ない」という声をよく耳にします。確かに、駅前やコンビニの駐車場等、以前若者がよくたむろしていた場所で見かけることはほとんどありません。

今、若者たちの集まる場所は、ネットの中です。

特に、SNS上で若者は不特定多数の人との交流を深めています。PCやスマホ、アプリ機能の進化、スマホ決済が可能な電子マネーの普及により、便利になった反面、犯罪被害者、加害者になるケースが増えています。

以前は公園などでエアガンを撃ち合いしていた子どもたち。今はオンラインゲームのフォートナイトにはまっています。そこには、「チート」「バン」「クレクレ」といった、大人が知らない言葉が飛び交っています。各地のハロウィン会場。主催者なきイベントに、多くの若者が自発的に集まってくるのもSNSの広がり背景にあります。

リアル社会では、ルールや約束事、モラル、倫理といったものが存在し、罰則も設けられていますが、ネット社会では匿名性をいいことに、法令やモラルがなくなって行っています。

例えば、自動車はスピードメーターが180キロまでついてはいますが、公道では、制限速度以上を出してはいけないことは誰もが知っていることです。

ネットやスマホで「できることと、やっていいことは違う」ということを教えていく必要があります。



令和3年度 兵庫県「ケータイ・スマホアンケート」

及び「インターネット夢中程度調査」結果

兵庫県では、県内の子どもたちを対象に、日常のインターネット利用やその夢中程度（依存度）を調査するアンケートを実施しています。そこからいくつかを抜粋し、紹介します。

1 インターネット依存傾向の割合

中学生の約13%はネット依存傾向

図1は、「依存傾向にある子どもの割合」を校種別にまとめたものです。

アンケートの結果、小学5～6年生で11.6%、中学生12.9%、高校生11.5%、全体では12.0%がインターネット依存傾向にあることがわかりました。高校生については令和元年度と比較して減少した一方で、小中学生では増加しています。

コロナ禍による休校や、部活動の休止・縮小、在宅時間の急増などが背景にあると考えられます

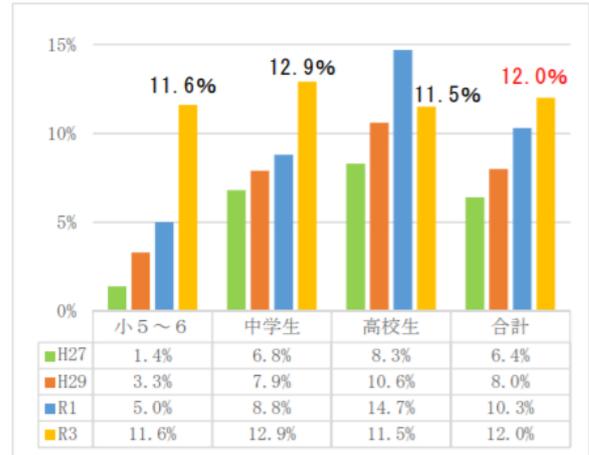


図1 インターネット依存傾向にある子どもの割合

2 就寝時間とネット依存との関係

深夜1時以降に寝る中学生の

約30%はネット依存傾向

図2は、「就寝時間」ごとに「ネット依存傾向にある子どもの割合」を比較したグラフです。

いずれの校種でも、就寝時間が遅くなるほど、ネット依存傾向にある子どもの割合が高まることがわかりました。ネット利用が長時間化することで、就寝時間が遅くなっていると考えられます。

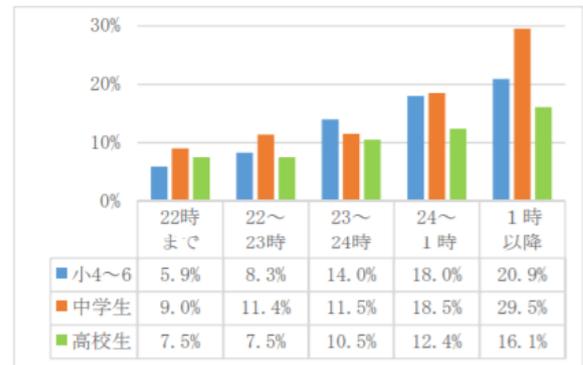


図2 就寝時間とネット依存傾向

3 子どものインターネット利用状況に関する保護者アンケートとの比較

保護者の把握状況と子どもたちの現実には、開きがある

(1) 子どものネット利用時間

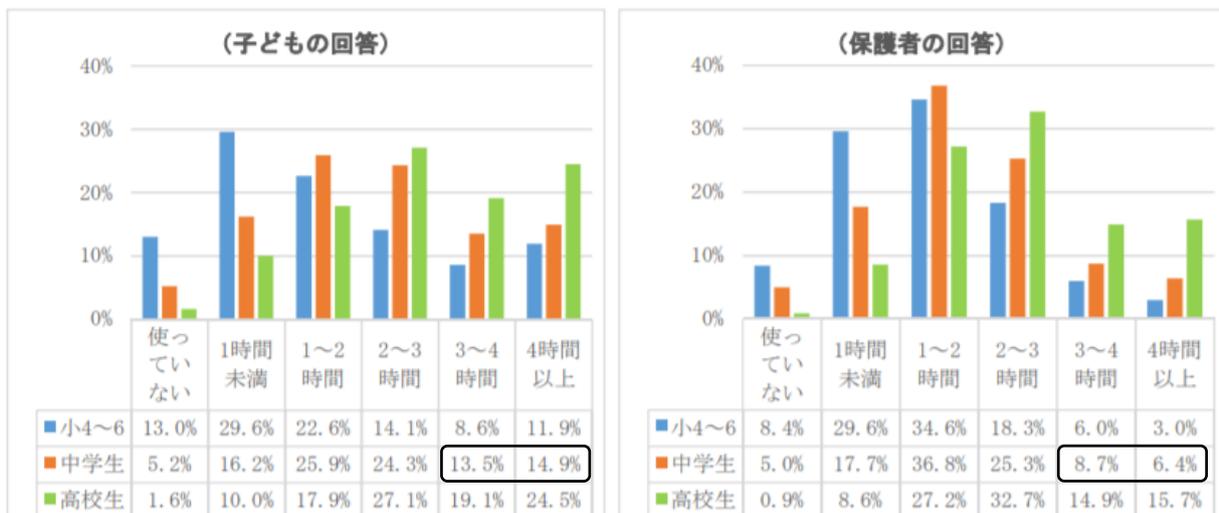


図18 子どもの家でのネット利用時間

図 18 は、「家でのネット利用時間」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。

「4時間以上ネットを利用している」と回答した割合を比較すると、いずれの校種でも、子どもの回答に比べて保護者回答の数値が低くなっています。子どもたちがネットを長時間利用していても、保護者は把握しきれていない現状がわかります。

(2) これまでに課金した金額

図 19 は、「インターネットでのゲーム等への課金」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。

子どもの回答した金額に比べて、保護者はかなり低い金額を回答していることがわかりました。子どもが自分でプリペイドカードを購入するなど、保護者が知らないうちに、ネット上で多額の課金をしてしまっている現状が窺えます。

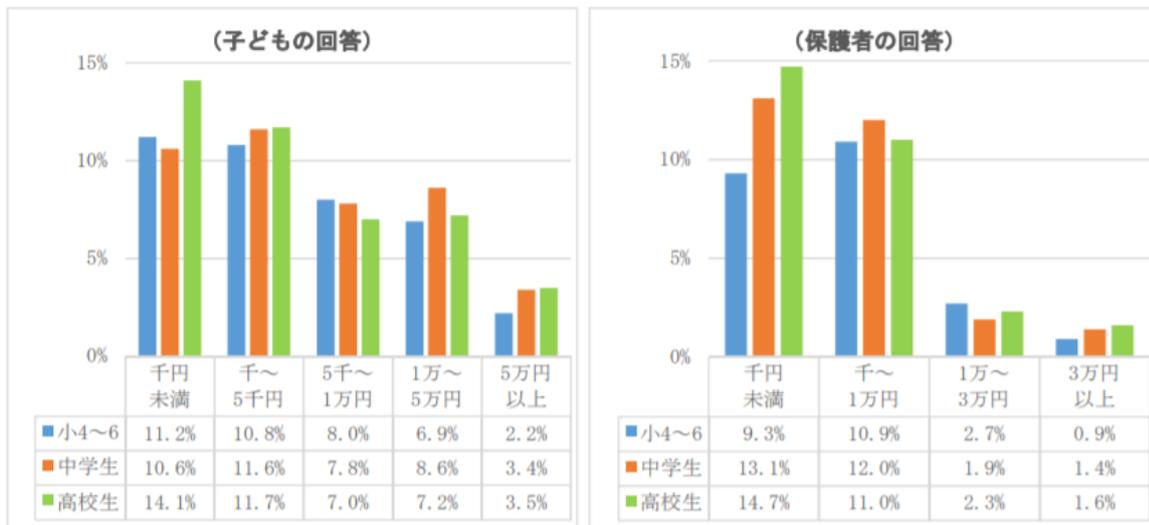


図 19 これまでに課金した金額

(3) 会ったことのない人とネットでやりとりした経験

図 20 は、「子どもが会ったことのない人とネットでやりとりをしたことがあるか」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。「何度もやりとりをしたことがある」と回答した割合は、どの校種でも、保護者よりも子どもの方が高い割合となっています。

さらに、「知らない」と答えた保護者も小学4～6年生で 3.0%、中学生で 6.6%、高校生で 15.8%となっています。子どもがゲーム機やスマホで何をしているのか、保護者が把握できていないという現状がわかります。

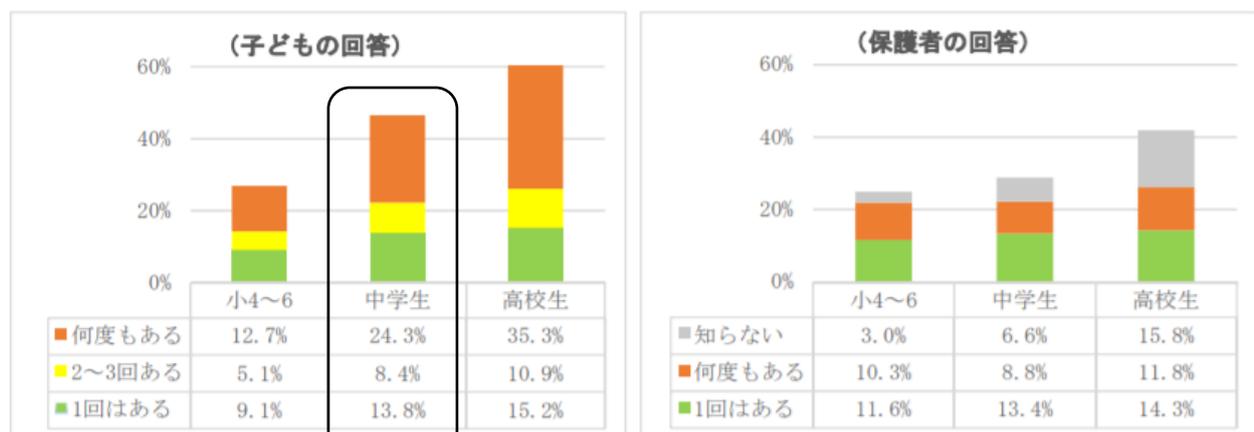


図 20 会ったことのない人とネットでやりとりした経験

(4) ネットで知り合った人と実際に会った経験

図 21 は、「子どもがネットで知り合った人と実際に会ったことがあるか」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。この項目でも、子どもと保護者の回答には大きな差があり、また、「知らない」と答えた保護者の割合も、小学生で 0.6%、中学生で 2.3%、高校生で 10.0%となっています。ネットトラブル防止ワークショップやオフラインキャンプに参加した子どもたちからは、「同じ趣味の人と会う」、「好きなバンドのコンサート会場で一緒に盛り上がる」など、悪いこととっていないという意見も聞かれました。危険な事件に巻き込まれないよう、まずは大人が子どもの利用実態を知る努力が必要です。

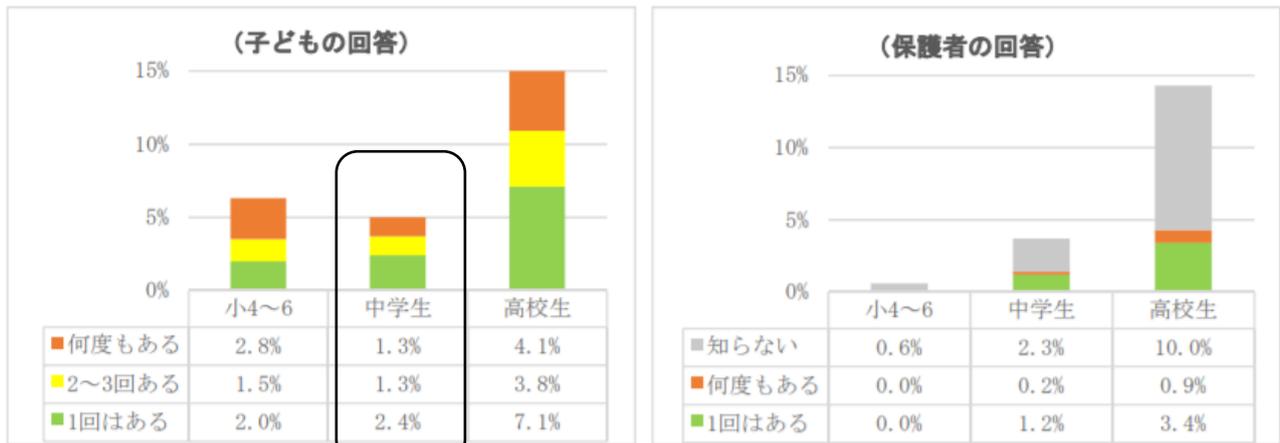


図 21 ネットで知り合った人と実際に会った経験

(5) ネット上でのケンカやトラブルの経験

図 22 は、「子どもがネット上でケンカやトラブルになったことがあるか」について、子どもと保護者の回答を比較したものです。保護者が把握している以上に、子どもたちはネット上でのトラブルに巻き込まれてしまっています。特にスマホを利用している場合、子どもが何をしているのか保護者が把握することが困難です。ネット上でのトラブルを避けるためにはどうすれば良いのか、子どもとコミュニケーションをしっかりと取ることが必要です。

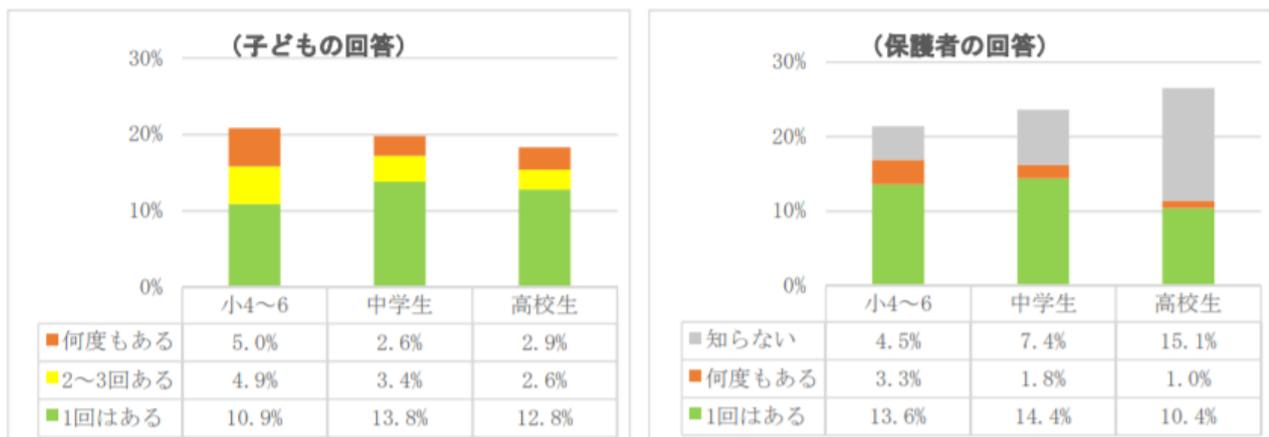


図 22 ネット上でのケンカやトラブルの経験

兵庫県青少年愛護条例では、「保護者は、ネットの危険から子どもを守る義務がある」と記されています。ところが、上記のアンケートからもわかるように、子どもたちの実態を保護者が把握することはなかなか難しいというのが実態です。

また、Twitter、Instagram、LINE などの SNS やフォートナイトなどのバトル系ゲームでの課金では、年

年齢制限が設けられていますが、(特に13歳未満の生徒は、保護者の同意がないとできない) いたもたやすく子どもたちはスルーしているようです。

保護者がおさえておきたい4つのポイント<内閣府 HP>

ポイント1 法令・規約などに違反する使い方をさせない 「リアル」も「ネット」も同じ

・知らなかった、ついつい・・・という言い訳は通用しない

ポイント2 プライバシーを守ることは生命の安全にも直結する

・セキュリティ設定 ・位置情報

ポイント3 スマホを使うことで、どんなリスクがあるか知っておく

・発信のリスク ・受信のリスク
・コミュニケーションのリスク ・売買、契約のリスク

ポイント4 ペアレンタルコントロールからセルフコントロールへ

・保護者が寄り添い、見守り、「自分の力でコントロールできる18歳」に向けた準備を



学校のタブレットは

「個人のもの」ではありません

特に、家に持ち帰って使う際には注意をしておかないと・・・

「出来ること」 ≠ 「やっていいこと」

自分のスマホと同じように扱う 学校生活で利用する際のルール

→ 犯罪になることも・・・



姫路市立高校の統合再編について

2025年度(今の中1の学年が高校へ進学する年)には、福崎高校と夢前高校が、そしてその翌年(今の小学校6年生が高校へ進学する年)には姫路市立の3校が統合再編となります。

兵庫県姫路市立3高校(姫路・琴丘・飾磨)の統合再編で、市は2日、2026年度に姫路高(姫路市辻井9)の校舎を活用して統合校を開設する方針を示した。

来春移転する市中央卸売市場(同市延末)の跡地に校舎を新設するとしていたが、用地買収などで時期のめどが立たないため、いったん既存校舎で開校し、新校舎の完成後に移転する。

<神戸新聞 12月2日>

令和5年1月の予定

SC～スクールカウンセラー来校日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
年末年始の休日	年末年始の休日 ノ一部活		3年補充	3年生到達度テスト	3年補充 (テスト返却)	土曜講座 陸上近畿ブロック 研修合宿～9日(和歌山)
8	9	10	11	12	13	14
神河町二十歳の集い	成人の日 中播地区新人大会 卓球1年生大会 (スポーツ会館)	始業式 ノ一部活	冬季朝練習停止 ～2月	2年生スキー実習(峰山)		土曜講座 西播バレーボール 大会(広嶺中) 福崎町ロードレース大会(福崎西中)
15	16	17	18	19	20	21
	生徒朝礼 部活終了 17:05	避難訓練	ノ一部活	SC	英語検定	土曜講座 明石高専推薦選抜 入試
22	23	24	25	26	27	28
	生徒朝礼 進路懇談会～24日		ノ一部活	新入生説明会 SC		土曜講座
29	30	31	2/1	2	3	4
神河マラソン	生徒朝礼	1年生スキー実習(鉢伏)		部活終了 17:25	3年生到達度テスト	土曜講座
			ノ一部活			